

平成28年度 第3学年1学期期末テスト 技術・家庭科(技術分野)

() 番 氏名 ()

1 次の①～③の画像を見て、下の問いに答えなさい。



① テレビCM



② 新聞広告



③ Webページ

- (1) 文字、音声、静止画、動画などの、情報を表現するための手段を何といいますか。
- (2) 文字、音声、静止画、動画のそれぞれの要素の特徴を、次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。
 - ア 動きや変化を視覚的に伝えることができる。
 - イ 感情や、ニュアンスを伝えやすい。
 - ウ 正確に伝えることができる。
 - エ 雰囲気、様子を視覚的に伝えることができる。
 - オ 雰囲気、様子をたけしやダンカンに伝えることができる。
- (3) ①～③には、文字、音声、静止画、動画のうち、どの要素が組み合わされていますか。
- (4) ①～③の長所をそれぞれかいてください。
- (5) ①～③の短所をそれぞれかいてください。
- (6) 音声、静止画、動画の3つの情報をコンピュータに取り込むときの方法を、例にならってかきなさい。
 - 例 文字・・・キーボードやマウス
- (7) (6)の方法でパソコンに取り込み、データ化することを()化という。()に入る語句をかきなさい。
- (8) (7)のようにしたデータ情報を発信する方法を2つかきなさい。

2 デジタル作品をつくる際の手順について、次の文章の①～⑪にあてはまることばを下のア～ソより選び、記号で答えなさい。

- 内容を考える…考えや意見を明確にする。(①)の気持ちになって考える。
- 構成を考える…わかりやすくする。(②)伝える。(③)に残るようにする。
- 必要な情報素材をつくる…(④)をする。本や資料を見る。いろいろな(⑤)を活用する。
- 必要な情報素材を集める…素材は、コンピュータで扱える(⑥)に整える。
- 情報を組み立てる…(⑦)に合うように素材を組み立てる。(⑧)を設定するために情報同士の関係に注目する。
- 発信・発表を行う…発表の方法や(⑨)を工夫する。(⑩)の大きさに気を付ける。
- 人に意見を聞く…作成者の意図が伝わっているか確認する。必要に応じて作品を(⑪)する。

ア 時間 イ 正しく ウ 守る エ 発表者 オ 受け手 カ 形式
 キ きゅうり数 ク リンク ケ 機器 コ 再検討 サ リング シ 印象
 ス インタビュー セ 目的 ソ ファイル

- 3 授業で行ったレポート制作のパソコン操作について、次の①～⑦にあてはまることばを下のア～セより選び、記号で答えなさい。(⇒は操作の流れを示す)

授業で使用した文書処理ソフトウェアは、マイクロソフト社の(①)である。(①)を使って右の図Aのように文字を目立たせるために使う機能を(②)という。また、Bのように、インターネット上の写真や図を貼るには、インターネットで調べた必要な写真の上でマウスを(③)クリック⇒(④)して、コンピュータに記憶させた後(⑤)を行う。(⑤)した後、写真や図の大きさを変更し、Cのように、その写真や図の周りに文字が入力できるようにするには、(⑥)⇒文字の折り返し⇒(⑦)を選択する。



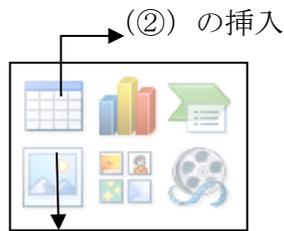
ア ワードアート イ 挿入 ウ コピー エ 右 オ 四角 カ 編集
 キ ワード ク 太郎 ケ 貼りつけ コ 表 サ 書式 シ クリップアート

- 4 プレゼンテーション用ソフトウェアの操作方法について、次の①～⑦にあてはまることばを、下のア～セより選び、記号で答えなさい。

○ レイアウトの選択

レイアウトは 11 種類のレイアウトから選択できる。

(①) ⇒ レイアウト



(③) をファイルから挿入

○ テーマの選択

(④) ⇒ 好みのテーマを選択【注意：文字のサイズや文字色は、テーマを(⑤)に行う。】

○ アニメーションの設定

アニメーション⇒アニメーションの設定⇒効果の追加

⇒ (⑥・⑦・終了・アニメーションの軌跡) のいずれかを選択

ア ホーム イ 挿入 ウ デザイン エ アニメーション オ スライドショー
 カ 編集 キ 回転 ク 強調 ケ 開始 コ 表 サ 写真 シ 図
 ス 変更後 セ 変更前

- 5 あなたが技術の時間に制作したデジタル作品について、次の(1)～(5)をかきなさい。

(1) タイトル (2) 目的 (3) 内容 (4) 工夫した点 (5) 情報発信の方法